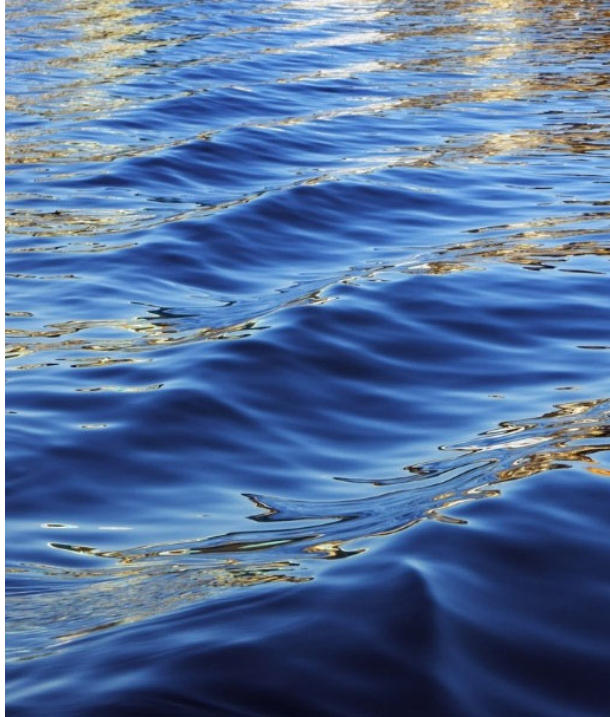




第2回GFVC推進 官民協議会全体 会合コメント

GFVC代表 深川由起子（早稲田大学）

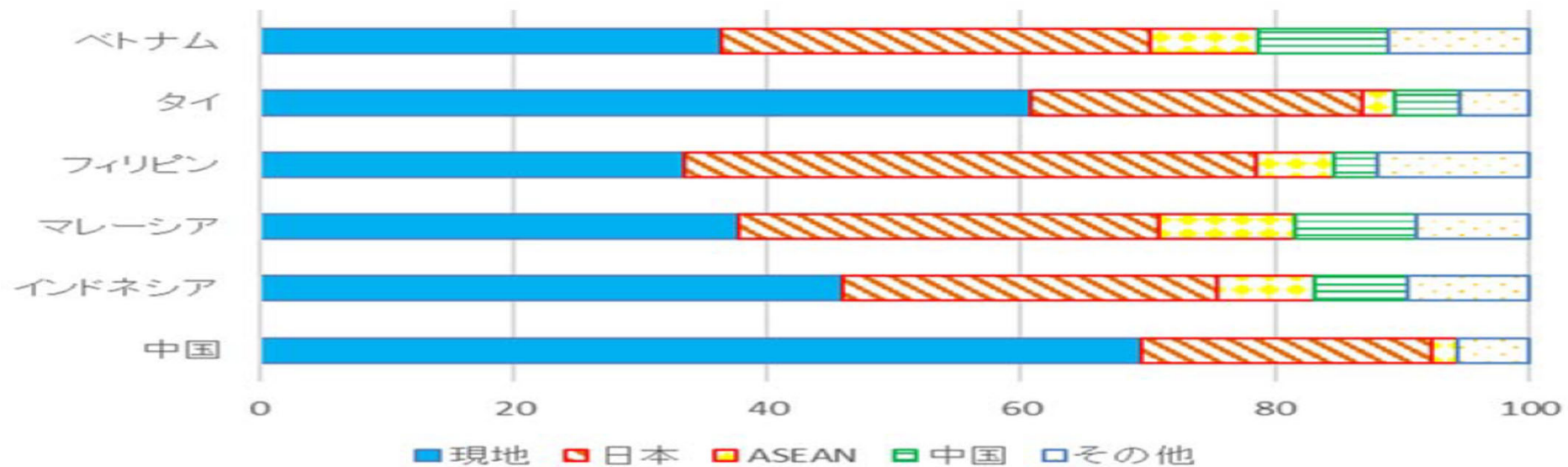


包括的経済連携協定(RCEP)の戦略性(1)

• ASEAN+CJKAZをカバーする広域連携

- 1) 中国、韓国との初のFTA👉 近隣大市場の開放、越境EC弾み
- 2) 統一原産地規制👉 広域貿易を同じルールでカバー
- 3) 寛容な原産地規制（累積可）👉 適地調達・生産・消費へ

図1 日系企業の調達先（大和総研(2020)「アジアにとってRCEPは何を意味するか」）



包括的経済連携協定(RCEP) の戦略性(2)

- 遅い自由化でも大きな経済効果
 - 1) 近隣市場 + 新興市場 (ASEAN)  高い成長率、向上する消費水準、ECポテンシャル
 - 2) 投資、サービスの自由化、貿易円滑化規定  物流改善へ
 - 3) TPP交渉を控える中国、韓国の前哨戦
- 原産地ルールの使い勝手で関税差もカバー
 - 1) 第三者証明 + 認定輸出者証明でこれまでのFTAより改善
 - 2) 関税分類番号変更基準 + 付加価値基準 例：ASEAN拠点から中国、韓国へのアクセス改善

官民協調の加速

- 使われるFTAに！：有利なFTAスキーム選定
 - 1) 関税データベースの整備：関税番号の確認
 - 2) 原産地証明手続きの簡便さ、認定業者の追跡機能
 - 3) 情報検索の強化：衛生検疫、規格認証
- 進化するFTAに！：事例を集めて常時交渉を
 - 1) FAQの充実と検索機能の強化
 - 2) アジアの伝統は自由化と協力：製造業者、小売り業者など
FVCの協力プラットフォーム形成
 - 3) 中小企業協力を発展的に（中国、韓国はTCS活用を）

官民協調の加速(2)

- 競争できるFTAに！

- 1) ビジネスモデル競争へ：成功は必ずコピーされるが、コピーできる

- 👉 内需の延長上に外需を考えない
 - 👉 重要な生産、サービスの集積（効率＋柔軟性のVCを）
 - 👉 市場アクセスのみならず、投資・サービスの包括的接近を

- 2) 日本企業の価値創造力を上げる：豊かさを売るには

- 👉 安全から健康、美、環境の社会的価値へ
 - 👉 技術力のアピール（先進的価値）と環境基準への貢献
 - 👉 技術力を使って現地調達に貢献を